

- ・様式の変更はできません。枠を超える場合は別紙として添付してください。
- ・様式に記載されている文字は消さずに残してください。
- ・研究目的を同じくする同一プロジェクトの中の実験は、可能な範囲で一つの計画書にまとめてください。

様式第1号（第10条関係）

（西暦で記入）年 月 日

国立大学法人大分大学長 殿

国立大学法人大分大学動物実験程（平成19年規程第91号）第10条により、下記のとおり動物実験計画書を提出します。

# 動物実験計画書

Web チェックではなく、講習会の最終受講歴を記入。  
受講が無い場合は計画書に記載できません。

研究課題					
講座等責任者	フリガナ 氏名 e-mail	連絡先 線番号 HS等	所属又は担当先	職名	教育訓練の有無 直近の講習受講 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (西暦)年 月
	動物実験責任者	フリガナ 氏名 e-mail	線番号 HS等		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (西暦)年 月
動物実験実施者名 (講座等責任者、動物実験責任者以外の実験実施者を記入。 5人以上いる場合は別紙として添付)	フリガナ 氏名 e-mail	内線番号 HS等			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (西暦)年 月
	フリガナ 氏名 e-mail	線番号 PHS等			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (西暦)年 月
	フリガナ 氏名 e-mail	内線番号 PHS等			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (西暦)年 月

講座等責任者および動物実験責任者が変わる場合、中止・完了報告書を提出し、新規計画書にて実験の継続を申請

動物実験実施者の変更、追加の際は、変更申請書を提出


実験期間	承認後～ (西暦で記入) 年 3 月 3 1 日 (当該年度末まで。更新年限は最大5年間)					
使用動物 (動物種・齢ごとに齢分けて記入。 系統が複数ある場合は同一枠内に記載。)	動物種	系統	齢 使用数		合計数	入手方法 (譲受の場合の導入元) <input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 譲受 ( )
			♂	♀		<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 譲受 ( )
			♂	♀		<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 譲受 ( )
			♂	♀		<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 譲受 ( )
動物実験の目的 (項目ごとに記載)	<p>(目的) 2-3行程度で十分量記載してください</p> <p>(意義) 2-3行程度で十分量記載してください</p> <p>(予想される成果) 2-3行程度で十分量記載してください 予想される“実験の結果”ではなく“科学的・社会的成果”を記載してください</p>					
飼養保管場所 (該当項目を■)	<input type="checkbox"/> 動物実験棟内 <input type="checkbox"/> 動物実験棟外 (実験動物管理者名 許可番号 )					

<p>実験実施場所 (該当項目を■)</p>	<p><input type="checkbox"/>動物実験棟内 <input type="checkbox"/>動物実験棟外 (実験動物管理者名 _____ 許可番号 _____ )</p>		
<p>特殊実験区分 (該当項目をすべて■)</p>	<p><input type="checkbox"/>1 感染実験及び化学的危険物質投与実験  ア 種類 <input type="checkbox"/>感染 (安全度分類: <input type="checkbox"/>BSL1 <input type="checkbox"/>BSL2 <input type="checkbox"/>BSL3) <input type="checkbox"/>化学発癌 <input type="checkbox"/>重金属 <input type="checkbox"/>化学及び生物毒  イ 使用病原体, 物質, 組換え生物名 ( _____ )  ウ 動物当たり投与量 ( _____ )  エ 感染 (投与) 経路 ( _____ )  オ 病原体 (物質) の排泄経路と他動物への感染 (影響) 危険度  ( _____ )  <input type="checkbox"/>2 遺伝子組換え生物使用実験 区分: <input type="checkbox"/>P1A <input type="checkbox"/>P2A <input type="checkbox"/>P3A  (承認番号: _____ )  <input type="checkbox"/>3 放射性同位元素・放射線使用実験</p>		
<p>具体的な研究方法   (「想定される苦痛の  カテゴリ」や「動物  の苦痛軽減・排除方法」  等と整合性をもたせ  る。枠を超える場合は  別紙として4頁以降に  記入し、添付する)</p>	<p>(動物に加える処置・麻酔・安楽死の方法を具体的に記入し、処置ごとに「想定される苦痛のカテゴリ」を記入)</p> <p>以下の注意に従い、十分記載してください。</p> <p>①すべての処置について、ひとつひとつ処置毎に苦痛のカテゴリを記入  ②麻酔を含む投薬などについては、薬名、投与量、投与経路、頻度などを詳細に記入  ③手術などを伴う実験の場合は、術前および術後管理についても詳細に記入  ④人道的エンドポイントを設定する必要がある場合 (特に苦痛カテゴリDを含む実験の場合)、  エンドポイントを判断する具体的な症状を記入  ⑤年度末の更新を予定している場合、当該実験計画の大まかな研究実施予定期間を記入</p>		
	<p>(使用動物数の算出根拠)</p> <p>① 1ページ目、使用動物数の合計と一致するように、使用する動物数の根拠を具体的に記入  ② 条件検討や実験群を示し、それぞれについて使用数を記載し、合計数を記入  ③ 繁殖計画がある場合、図などを用いてもよいので、わかりやすく説明を</p>		
<p>動物実験の種類 (該当項目をすべて■)</p>	<p><input type="checkbox"/>1 試験 <input type="checkbox"/>2 研究  <input type="checkbox"/>3 教育 <input type="checkbox"/>4 訓練  <input type="checkbox"/>5 その他 ( _____ )</p>	<p>代替法の検討内容 (該当項目を■)</p>	<p><input type="checkbox"/>1 検討したが、動物実験に替わる手段がなかった  <input type="checkbox"/>2 検討した代替手段の精度が不十分だった  <input type="checkbox"/>3 その他 ( _____ )</p>

想定される苦痛の カテゴリー (該当項目を■)	<input type="checkbox"/> B 脊椎動物を用い、動物に対してほとんど、あるいはまったく不快感を与えないと思われる実験 <input type="checkbox"/> C 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレス又は痛み（短時間持続するもの）を伴うと思われる実験 <input type="checkbox"/> D 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレス又は痛み（長時間持続するもの）を伴うと思われる実験 <input type="checkbox"/> E 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近い、又はそれ以上の痛みを与えるとと思われる実験
動物の苦痛軽減及び 排除方法 (該当項目をすべて ■)	<input type="checkbox"/> 1 短時間の保定、拘束及び注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない <input type="checkbox"/> 2 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず処置できない (動物が受ける苦痛の大きさと実験の意義を具体的に示した上で、苦痛軽減を行わない理由を研究方法に明記) <input type="checkbox"/> 3 麻酔薬、鎮痛薬等を使用する 麻酔を使う場合（登録麻酔研究者名： _____ 麻酔研究者番号： _____ ) <input type="checkbox"/> 薬剤名： <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">メブトジン・ミダゾラム・ブトルファンール</span> 投与量： _____ 経路： _____ <input type="checkbox"/> 薬剤名： <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">イソフルラン / セボフルラン</span> 投与量： _____ 経路： _____ <input type="checkbox"/> 薬剤名： _____ 投与量： _____ 経路： _____ <input type="checkbox"/> 薬剤名： <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">他の麻酔薬を使う 場合、削除可能</span> 投与量： _____ 経路： _____ <input type="checkbox"/> 薬剤名： _____ 投与量： _____ 経路： _____ <input type="checkbox"/> 4 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死処置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する (エンドポイントを判断する具体的な基準を研究方法に明記) <input type="checkbox"/> 5 その他（具体的に記入： _____ )
安楽死の方法 (該当項目をすべて ■)	<input type="checkbox"/> 1 麻酔薬等の使用 麻酔を使う場合（登録麻酔研究者名： _____ 麻酔研究者番号： _____ ) 薬剤名： _____ 投与量： _____ 経路： _____ 薬剤名： _____ 投与量： _____ 経路： _____ <input type="checkbox"/> 2 炭酸ガス吸入 <input type="checkbox"/> 3 中枢破壊 <input type="checkbox"/> : 頸椎脱臼 <input type="checkbox"/> : 断首 <input type="checkbox"/> : その他（具体的に記入： _____ ) <input type="checkbox"/> 4 安楽死に準じる方法（具体的に記入： _____ ) <input type="checkbox"/> 5 安楽死させない (その理由を記入： _____ )
死体処理の方法	<input type="checkbox"/> 1 動物実験棟の冷凍庫で保存し、外部業者に処理を委託する <input type="checkbox"/> 2 その他（具体的に記入： _____ )

備考	
----	--

委員会記入欄	<input type="checkbox"/> 本実験計画書は大分大学動物実験規程等に適合すると認める。 <input type="checkbox"/> 本実験計画書は大分大学動物実験規程等に適合しないと認めるので再度計画案を見直すこと
--------	---

学長承認欄	<div style="text-align: center;"> <p>年 月 日</p> <p>承認番号 第 _____ 号</p> <p>本実験を承認します。</p> <p>国立大学法人大分大学長</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div> </div>
-------	--